

# 子どもを取り巻く社会問題への処方箋 子どもの貧困をめぐるって

託児あり  
だれでも参加できます  
参加無料

豊かなはずの日本で「子どもの貧困が深刻」というニュースをよく耳にします。学校歯科調査によって、健診で「治療が必要」となったのに受診していない子どもや、「口腔崩壊」の子どもが存在することも明らかになっています。いま子どもたちに何が起きているのでしょうか。歯科医師として、社会福祉法人JOY明日への息吹理事長として、多くの様々な子どもたちと接してきた緒方克也さんのお話を聞いて、一緒に解決の糸口を探っていきましょう。



講師

緒方 克也 さん

(歯科医師、社会福祉法人JOY明日への息吹理事長)

1947年、熊本市生まれ。神奈川歯科大学卒業後、同大学助手(麻酔学)となり、1979年、福岡市で緒方小児歯科医院を開設(2015年まで)。2002年、社会福祉法人JOY明日への息吹理事長(現職)。2012年、一般社団法人日本障害者歯科学会理事長を経て、現在は同学会顧問、神奈川歯科大学客員教授、九州歯科大学などで臨床教授。著書に『歯科衛生士のための障害者歯科』ほか。

とき

2018年12月1日(土) 17時~19時

(16時半開場)

ところ

九州ビル5F大会議室

(福岡市博多区博多駅南1-8-31 ※裏面の地図をご参照下さい)

後援：福岡市、福岡県保険医協会、佐賀県保険医協会、大分県保険医協会、一般社団法人熊本県保険医協会、長崎県保険医協会、宮崎県保険医協会、鹿児島県保険医協会、沖縄県保険医協会、山口県保険医協会、大阪府歯科保険医協会、京都府歯科保険医協会、ふくおか子どもの医療を守る会、ふくおか女性歯科医師の会、公立大学法人九州歯科大学、公立大学法人福岡県立大学、社会福祉法人福岡県社会福祉協議会、福岡県老人福祉施設協議会、暮らしの保健室 in 若松、社会福祉法人JOY明日への息吹、北九州在宅医療・介護塾、一般社団法人福岡市歯科医師会、一般社団法人糸島歯科医師会、一般社団法人大牟田歯科医師会、公益社団法人認知症のひとと家族の会福岡県支部、認知症・草の根ネットワーク、西日本新聞社、朝日新聞社、西日本リビング新聞社、株式会社九州医事新報社、読売新聞西部本社、RKB毎日放送、TNC、FBS福岡放送、公益社団法人福岡県栄養士会、公益社団法人福岡医療団、公益社団法人福岡県社会福祉士会、公益社団法人福岡県作業療法協会、一般社団法人福岡県言語聴覚士会、一般社団法人福岡県医療ソーシャルワーカー協会、株式会社西日本シティ銀行、福岡県社会保障推進協議会、新日本婦人の会福岡県本部、福岡県民主医療機関連合会、学校法人国際学園九州医療スポーツ専門学校 (10/26 現在)

